



10周年記念公演「日西フラメンコの祭典」開催!

来る9月3日(土)～4日(日)、新国立劇場にて、第6回ビエンナーレ・フラメンコ・フェスティバルが開催されます。今回は、財団設立10周年の記念公演として、「日西フラメンコの祭典」と題したスペシャル・バージョンとなっております。是非、ご来場ください!

●日西ともに豪華な出演メンバー

長年、「若手舞踊家達に大きな舞台への出演機会を与える」ことを目的として開催されてきたビエンナーレ・フラメンコ・フェスティバル。これまでも、たくさんのCAFフラメンコ・コンクール・ファイナリスト達に出演していただきましたが、第6回目となる今回は、財団設立10周年を祝したスペシャル公演ということで、過去のコンクールの上位入賞者達にも、再度出演していただくことになっています。

すでに皆さん方には振付けレッスンに臨んでいただいております。第1部では、クリスティーナ・オヨス氏振付による、ソレアとアレグリアスの群舞を中心にご覧いただく予定です。

また、毎回お楽しみいただいているスペインからのゲスト舞踊手には、カルメン・レデスマ氏と、エル・フンコ夫妻(エル・フンコ氏と妻のスサーナ・カサス氏)を招聘することになりました。

カルメン・レデスマ氏とエル・フンコ氏には、これまでも財団のワークショップ等のためにご来日いただき、ご好評を得ていますが、今回はこのお二方に加え、クリスティーナ・オヨス舞踊団やアンダルシア舞踊団等で長年にわたり活躍した後、エル・フンコ氏が手がけた作品、“La Hora del Duende”や“Junquerías”にゲスト舞踊手として招かれ、現在、公私にわたって彼のパートナーを務める、スサーナ・カサス氏にもご出演いただくことになりました。

こちらは、ロシオのお祭り前夜のフィエスタをイメージ



来日経験も豊富で、日本にも根強いファンを持つカルメン・レデスマ氏。そのアイレとフェルサに満ちた踊りには海外でも定評がある。



今回、夫婦揃っての出演となるエル・フンコ氏(右)とスサーナ・カサス氏(左)。パレハでどんな絡みを見せてくれるかも見所のひとつ。

した、スペインの土着のフラメンコの雰囲気をつまみ味わえる舞台づくりとなる模様です。

●チケット代金の一部は支援金に

公演の詳細情報は、下欄に記載しております。チケットは5,000円(全席指定)で、売上げの1割(500円)は東日本大震災の支援金として寄付させていただきます。皆様、どうぞ奮ってご来場いただきますよう、お願い申し上げます!

公演情報詳細

■公演日：2011年9月3日(土)・4日(日)
15時開演

■会場：新国立劇場中劇場

■入場料：全指定席 5,000円

■チケット取扱・問合せ：

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団
Tel. 03-5328-1852 URL <http://www.mwfor.jp/>

■出演：

カルメン・レデスマ
エル・フンコ スサーナ・カサス
過去 CAF フラメンコ・コンクール上位入賞者
小久保旬子 南風野香 丹羽暁子
後藤なほこ 阿部碧里 萩原淳子
屋良有子 水野恵 里有光子
第6回 CAF フラメンコ・コンクール・ファイナリスト

第6回 CAF フラメンコ・コンクール結果報告

去る2011年2月26日（土）、第6回 CAF フラメンコ・コンクールの本選が開催されました。ここにその結果について、ご報告させていただきます。

●大入りの会場で繰り広げられた熱戦

2011年1月末に2日間にわたって開催されたコンクール予選には、総勢60名が参加し、2月26日(土)の本選には、見事予選を通過した16名の方々が出場しました。

今回は、これまでの会場よりも若干遠い、東京・北千住の Theatre1010での開催となったため、皆様に足を運んでいただけるかどうか少々不安もあったのですが、うれしいことに、2週間ほど前にはチケットが完売。2階席までぎっしりと埋め尽くされた会場の中で、出場者達の熱演が繰り広げられました。

栄えある優勝の栄冠を手にしたのは、田村陽子さん（総合点64.26点）。次いで、過去のコンクールでも入賞した経歴を持ち、スペインで研鑽を積んで帰国した梶山彩沙さん（総合点59.41点）と田尻希絵さん（総合点56.74点）がそれぞれ準優勝と第3位に輝きました。

また、30歳以下の希望者に対して授与される奨励賞には、大塚歩さんと村井宝さんが選出され、セビージャのクリスティーナ・ヘエレン財団フラメンコ芸術学校への留学権を手に入れました。

残念ながら入賞できなかった人々の中にも、素晴らしい方がたくさんおり、審査員を務めたクリスティーナ・オヨス氏も、「今回の参加者は皆、とても素晴らしく、私も大変満足しています。第4位、第5位だった人の名前についても、是非ここで公表したいくらいです。入賞できなかった人も、落ち込まず、前を向いて頑張っていって欲しいと思います。フラメンコを愛して踊り続けていけば、きっと表現したいものを表現できるようになるはずです」と表彰式の審査員講評で、熱く語っておられました。

ちなみに、会場では用意が間に合わず、発表できませんでした。第4位は正木清香さん（総合点55.52点）、第5位は正路あすかさん（総合点55.27点）で、確かに点数的には接戦でした。



入賞者の面々。左から奨励賞の大塚歩さん、準優勝の梶山彩沙さん、優勝の田村陽子さん、第3位の田尻希絵さん、奨励賞の村井宝さん。



優勝者の田村陽子さん。切れ味の良いファルカで会場の雰囲気を引き締め、出演順の最後を飾った。

その他の出演者の得点等、コンクール結果の詳細につきましては、財団のホームページ (<http://www.mwf.or.jp/>) の方で公開しておりますので、ご興味のある方は、そちらについても併せてご参照ください。

●入賞者達の熱き勇姿

本選の後に行われたエキシビジョンには、第3回コンクール優勝者の後藤なほごさん、及び第5回コンクール優勝、準優勝者の高木亮太さん、萩原淳子さんが出演してくださいました。

それぞれのソロでは、後藤さんがソレア、高木さんがティエント、萩原さんがアレグリアスを披露。3人が絡んで舞ったフィン・デ・フィエスタのブレリアまで、大変見ごたえのある舞台となりました。

入賞者の皆さんが、こういった舞台でより成長した姿を披露してくれることは、私共にとっても大変うれしいことです。

1面でもお知らせしましたが、今年9月に開催される第6回ビエンナーレ・フラメンコ・フェスティバルには、今回のコンクールのファイナリストの方々も、多数出演します。是非、皆様方にも、今回熱戦を繰り広げた若き舞踊家達の勇姿を見に来ていただければ幸いです。

❖ クリスティーナ・オヨス特別講習会報告 ❖

コンクール終了後、クリスティーナ・オヨス氏による特別講習会が開催されましたので、その内容についてご報告させていただきます。

●連日時間をおしての熱いレッスン

去る2011年2月27日(日)～3月5日(土)、トータル6日間にわたって開催されたクリスティーナ・オヨス氏の特別講習会。昼クラス、夜クラス共に、たくさんの方からお申込みをいただき、特に、プロ対象の昼間クラスは、コンクール・ファイナリストが多数参加したこともあり、ほぼ定員いっぱいでの開催となりました。

コンクール本選の翌日からというハードな日程にも拘わらず、オヨス氏はほとんど休憩も入れずに、連日、時間をおして指導にあたってくださいました。

また、レッスンには、オヨス氏の夫である舞踊家のホアン・アントニオ・ヒメネス氏と、2002年からアンダルシア舞踊団の公演に出演し、現在オヨス氏の助手を務めるヘスス・ガルシア氏も参加。3人が一体となって、細かなところまで大変丁寧に指導してくださいました。

参加者の方々も、こうした熱い雰囲気におのずと神経が研ぎ澄まされ、かなりの集中力をもってレッスンに臨んでいたように思います。6日間という短い期間ではありましたが、大変密度の濃い講習会となりました。

●夏のワークショップにも来日が決定！

今回の講習会は、参加者の方々からの評判も上々でしたが、後日、オヨス氏自身からも、「講習会に参加していた生徒達は、みな、大変レベルが高く、指導していてとても



細かなニュアンスを伝えようと熱心に指導にあたるクリスティーナ・オヨス氏（前面右）。後方では夫のホアン氏も生徒達に楯を飛ばす。

楽しかった。ああいった生徒達なら、また是非教えに行きたい」という、嬉しいお言葉をいただきました。

そのため、交渉を重ねた結果、毎年夏に開講しているワークショップの際に、再度、来日して指導にあたってくださることになりました。

今回は東京のみでの開催でしたが、次回は東京と名古屋の2ヶ所での開講となります。

次回ワークショップについての詳細は最終面に記載しております。参加ご希望の方は、そちらをご参照の上、奮ってお申込みください！

平成22年度 助成作品 報告

平成22年度の助成作品を上演された平富恵さんより公演を終えてのご感想をいただきました。なお、嬉しいことに、今回の助成作品が芸術祭「新人賞」を受賞しました！

平富恵スペイン舞踊公演「El Sueño II」

平 富恵



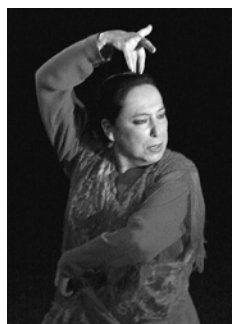
(撮影者：スタッフ・テス(株)友廣 賢一)

11月9日に昨年に引き続き「El Sueño II」公演を開催しました。公演内容は、前半は厳選した曲によるスペイン舞踊ではじまり、後半のフラメンコ部門まで一気に90分強の公演を展開しました。ゲストの男性舞踊手ルイス・オルテガ氏は、踊りのみならず振付・構成・演出など全てにおいて、共演することによって学ぶことが非常に多く、得がたい充実した時間を過ごすことができました。全体的に様々な点において課題は山積みでしたが、今回の経験が、明確に今後の活動での改善につなげられると確信いたしました。これからは舞踊団としてのレパートリーを増やし、テンポのある良質の作品をプログラムし、フラメンコ・スペイン舞踊の究極のエンターテインメント公演を目指し創作活動を続けたいと考えております。観客の皆様にはフラメンコそしてスペイン音楽とスペイン舞踊それぞれの魅力を存分に感じていただけるよう、力をつけていきたいと思っております。この度は、ご支援を頂き誠にありがとうございました。

平成23年度 助成作品 決定

応募者名・作品名	助成金額	公演予定日
中田佳代子 La tacita de Plata -カディス- (仮題)	130万円	'11年9月18日, 23日, 24日 於盛岡劇場 メインホール 於ムーブ町屋
田村陽子 De Mar -海より-	80万円	'11年6月13日 於座・高円寺2
カデーナ フラメンカ 鈴木敬子フラメンコライブ	70万円	'11年11月4日, 6日, 9日 於座・高円寺 於大阪 Ardiante 於新潟県民会館小ホール
松彩果 エストゥディオ カンデーラ fiesta! fiesta!	30万円	'11年6月26日, 27日 於赤レンガ倉庫 (横浜)
岩田玲子 RESONANCIA ~共鳴~	30万円	'11年7月2日 於広島市西区民文化センタースタジオ
谷めぐみ 第21回谷めぐみスペイン歌曲リサイタル 『わが心のアランフェス ~J.ロドリゴ生誕110年によせて~』	20万円	'11年11月19日 於白寿ホール

夏のフラメンコ・ワークショップ 開講のお知らせ



来る2011年8月、東京と名古屋にて、夏のフラメンコ・ワークショップが開催されます。

講師は、今春、東京で開催された特別講習会で好評を博したクリスティーナ・オヨス氏。曲目は、東京・名古屋とも、昼クラス(上級)がソレア、夜クラス(中級)がアレグリアスを予定しております。なお、東京会場はビエ

ンナーレのレッスンを兼ねるため、ファイナリストの参加が優先となり、一般の方の募集は若干名となりますのでご了承ください。参加ご希望の方はお早めにお申し込みくださいますよう、お願い申し上げます。

ワークショップ 募集要項

■東京 2011年8月2日(火)~7日(日)

昼クラス 11:00~12:30

夜クラス 19:00~20:30

(土日 16:30~18:00)

■名古屋 2011年8月10日(水)~15日(月)

昼クラス 11:00~12:30

夜クラス 18:30~20:00

(土日 16:30~18:00)

■参加料 6日間 35,000円 (各クラス定員22名)

■問合せ

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団

Tel. 03-5328-1852 info@mwfor.jp

事務局便り

今回の未曾有の大災害で私達は言葉を失い、生々しい映像で、何もかも失ってしまうという恐怖を体感いたしました。スペインからも、何かできることがあればというありがたいメールをいただきました。今は、幸いにも日常生活が送れる私たちが、長

期間被災者の方々を支援することが必要です。財団としても、皆様にご協力をお願いして、10周年記念公演のチケット料金の一部を支援金として送り、微力ながらお役に立ちたいと思います。

震災後、原発問題もあり、スペイン

人アーティストが過剰な程日本アレルギーになっているようで、日本に来たがらなくなっています。そんな中、カルメン、エル・フンコ夫妻が来てくれることになり、10周年記念公演を是非素晴らしいものになりたいと準備をしています。(広瀬)